

# 碓氷製糸株式会社

## ～繭から生糸をつくり日本の絹産業を支える碓氷製糸～

シルクカントリーとも言われている群馬県。

養蚕、製糸、織物と一連の絹産業が息づき、繭と生糸の生産量が日本一であることがシルクカントリーといわれる理由です。

シルクカントリーの象徴である世界遺産「富岡製糸場」ですが、碓氷製糸は「富岡製糸場」と同じ型の自動繰糸機が今でも稼働している日本で最大の製糸工場なのです。

群馬オリジナル蚕品種をはじめ、日本国内で生産された繭を生糸に加工し、全国の生糸問屋や絹織物工房などに販売をしています。

碓氷製糸では、繭から生糸までの製造過程をガイド付きで見学できます。



一碓氷製糸株式会社へのアクセスー

群馬県安中市松井田町新堀甲909番地

上信越自動車道松井田妙義インターよりバスで約13分

JR西松井田駅より徒歩8分



①荷受け ②乾繭（かんけん） ③貯繭（ちょけん） ④選繭（せんけん） ⑤煮繭（しゃけん）  
⑥操糸 ⑦揚返し ⑧仕上げ・出荷 の製糸工程⑨シルク製品直売所をガイド付きで見学できます。

（所要時間）60分～90分

（料金）1人500円

（受け入れ人数）1回40名まで。20名以上は2班に分けてご案内。

午前、午後各1回40名で1日80名まで対応可能。

※弊社バスでしたら、世界遺産「富岡製糸場」へのご案内も可能です。

わが国最初の官営模範製糸工場をご覧いただいた後、

現在でも稼働している工場見学はより貴重な体験となります。